

## 田沢湖の再生をめざして

田沢湖でクニマスは人々の大切な魚でした。いっぽう、周辺は酸性の玉川の水を田んぼに引けず、農業用水確保の苦勞が続いていました。1930年代初め、東北地方は大凶作に襲われ、時局は電力を求めていました。お米の増産と電力増加のために、田沢湖で酸性水を希釈して使う方法がとられ、1940年に玉川の酸性水が湖に入れられました。その後、湖水は酸性となり、田沢湖ではウグイだけが泳ぎ、クニマスは消えました。中和処理で湖水の酸性度は少し改善されましたが、まだ、クニマスは住めません。お米と電気を失うことなく、クニマス漁が再び田沢湖で見られるよう、私たちは努力を続けています。

### クニマスとはどんな魚か

世界で田沢湖固有のサケ科サケ属の魚、湖で一生涯を送ることで、同じサケ属のヒメマスと似ています。しかし、クニマスは湖の深い湖底で産卵するというサケ属のなかで特別に変わった特性をもっていました。残念なことに、田沢湖では絶滅し、現在は山梨県西湖で生存しています。1935年に田沢湖から移植されたクニマスの子孫が生きていました。西湖でも深い湖底で産卵しており、この特性に着目して発見されました。クニマスもヒメマスもベニザケのコカニー（陸封型）です。しかし、クニマスはヒメマスより古い時代に誕生して、氷河時代を生き抜いてきたと考えられます。



### アクセス

- ★ 電車&バス：JR田沢湖駅より羽後交通バス「田沢湖一周線」大沢バス停下車、徒歩2分（所要時間約30分）
- ★ タクシー：JR田沢湖駅より約20分

### 田沢湖クニマス未来館 概要

- 開館日：通年（午前9時～午後4時）
  - 休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌日）
  - 利用料金：
    - ★ 個人：大人300円（高校生以上）／小人150円（6歳未満無料）
    - ★ 団体（20人以上）：大人200円／子供100円
    - ※ 「思い出の潟分校」との2館共通チケットもご紹介します。
      - 個人：大人500円（高校生以上）／小人200円
      - 団体（20人以上）：大人300円／小人100円
  - 利用・使用法は下記までお問い合わせください。
    - TEL：0187-49-8131 FAX：0187-49-8151
    - 〒014-1203 仙北市田沢湖潟字ヨテコ沢4
- 仙北市公式ウェブサイト <http://www.city.semboku.akita.jp>「クニマス情報」



# 田沢湖 クニマス 未来館

— 過去は未来への扉 —

秋田県仙北市



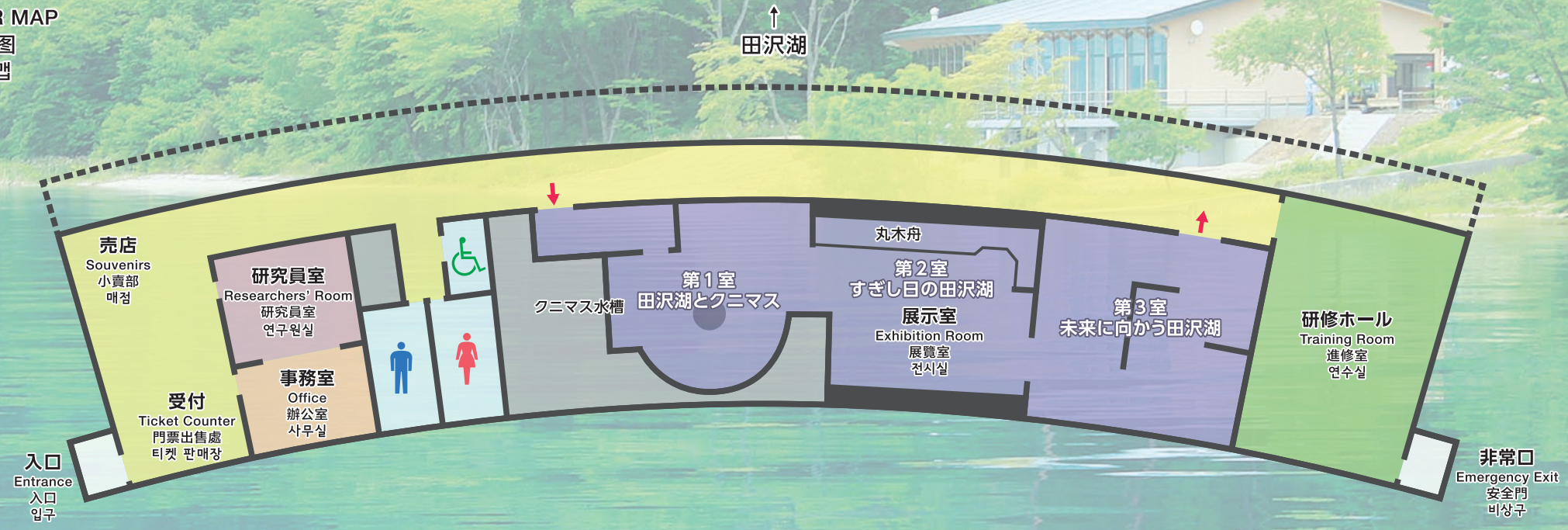


# 田沢湖の四季ギャラリー

駒ヶ岳を望む眺めとともに、春、夏、秋、冬、四季それぞれの田沢湖が楽しめます。

## 館内案内

FLOOR MAP  
楼层地图  
플로어 맵

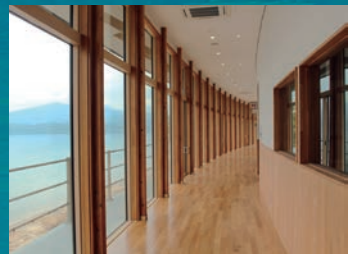


### 館の周辺



田沢湖クニマス未来館の周辺には、自然林が広がり、天気の良い日は散策も楽しめます。

### 未来館からの田沢湖の眺望



美しい曲線を描いた回廊からは、日本一の水深を誇る田沢湖と標高1637mの駒ヶ岳が見渡せます。

### 展示室



田沢湖の特性、湖畔の人々の生活、クニマスの絶滅、西湖での発見の経緯など、田沢湖の歴史を学べます。

### クニマス水槽



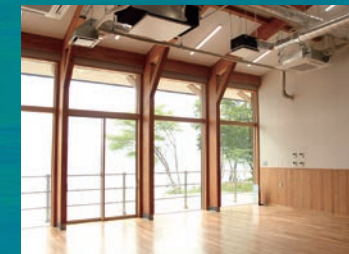
田沢湖固有のクニマスは玉川酸性水の導入で絶滅。今は1935年に山梨県西湖に移植されたクニマスが生存しています。

### 丸木舟の展示



鉄を入れるとたたりがあるという伝説がある田沢湖では、杉丸太をくりぬいた丸木舟が使われていました。

### 研修ホール



環境学習や研修会などに使える、約40名収容のホールです。